



| 市町村名 | 事業実施主体名    | メニュー<br><br>(対象作物・畜種等名)①      | 成果目標の具体的な内容                                      | 事業実施後の状況①                   |                                   |                                    |                                   |     |     |           | 成果目標の具体的な実績                 | 事業内容<br><br>(工種、施設区分、構造、規格、能力等) | 事業費<br><br>(円)  | 負担区分(円)   |            |            |            | 完了年月日 | 事業実施主体の評価  | 都県の評価    | 備考   |  |       |
|------|------------|-------------------------------|--|-----------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-----|-----|-----------|-----------------------------|---------------------------------|---|---|------------|------------|------------|-------|------------|----------|--|--|-------|
|      |            |                               |  | 被災前2年度                      | 1年後                               | 2年後                                | 3年後                               | 4年後 | 5年後 | 目標値(令和元年) |                             |                                 |   | 達成率   | 交付金        | 都県費        | 市町村費       |       |            |          |  | その他  |       |
| 天栄村  | 夢みなみ農業協同組合 | 耕種作物共同利用施設整備野菜(きゅうり)          | 加工品(漬け物)の出荷量の回復                                  | (平成28年)出荷量60t               | (平成29年)出荷量60t                     | (平成30年)出荷量72t                      | (令和元年)出荷量66t                      |     |     |           | 出荷量100t                     | 66.0%                           | 計画時の60t(平成29年)から66t(令和元年)へ出荷量が10%増                      | 農産物処理加工施設<br>農産物加工場(漬け物)の雑排水処理施設および付帯機械装置の整備                          | 9,666,000  | 4,475,000  | 2,908,000  | 0     | 2,283,000  | H29.11.7 | 令和元年度は出荷量101t、販売額21,658千円と目標値の達成を見込んでいたが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年2月に群馬県と栃木県の取引先が取引を一時中断したため、35tが出荷できず、目標を達成できなかった。新型コロナウイルスの影響がなければ目標値を上回る出荷量の回復が見込めていた。計画時より出荷量は回復していることから、原材料となるきゅうりの生産支援と加工品の出荷量の回復・拡大に向けて、引き続き取り組んでいく。 | 令和元年度の出荷量は66tとなり、目標は達成されなかった。新型コロナウイルスによる取引の一時中断(令和2年2月、3月の出荷予定35t分)が要因であり、今後はウイルス対策を講じた物流対応が求められると考えられるため、加工処理施設の作業員同士の接触機会低減や、消毒の徹底を図る必要がある。今後も加工原料のきゅうりの栽培管理支援やウイルス対策に合わせた加工所の管理・運営への助言を行い、加工品出荷量の回復・拡大を支援する。 | H29事業 |
| 檜葉町  | 女平堆肥生産組合   | 畜産物共同利用施設整備(家畜排せつ物処理施設)乳牛・肉用牛 | 家畜排せつ物処理施設を設置し、安定した品質の堆肥を生産し、震災前と同等以上の飼養頭数に回復する。 | 飼養頭数113頭<br>排せつ物処理量1,949t/年 | (平成29年)飼養頭数98頭<br>排せつ物処理量1,392t/年 | (平成30年)飼養頭数150頭<br>排せつ物処理量2,131t/年 | (令和元年)飼養頭数187頭<br>排せつ物処理量2,657t/年 |     |     |           | 飼養頭数155頭<br>排せつ物処理量2,202t/年 | 120.6%                          | 飼育頭数が目標155頭に対して実績頭数187頭と32頭増となり、それに伴い堆肥の生産も目標以上の達成となった。 | 発酵舎(木造平屋建)1棟560㎡(発酵槽)286㎡<br>【処理能力】堆肥生産量1,810t/年<br>家畜排せつ物処理量2,202t/年 | 79,704,000 | 36,900,000 | 23,985,000 | 0     | 18,819,000 | H30.3.29 | 整備した施設により、安定した品質の堆肥を生産でき、飼養頭数の増頭を図ることができた。   | 町内における畜産飼育頭数が目標を達成し、本事業で整備した堆肥処理施設を活用し、安定した品質の堆肥を生産でき、耕畜連携の推進に向けた体制を整えることが出来た。   | H29事業 |

|         |       |   |
|---------|-------|---|
| 都県平均達成率 | 73.2% | 県全体の成果目標の達成状況は、各地区(事業)の平均達成率が90%未満であるため「未達」と評価する。未達の2地区においては、新型コロナウイルスによる取引の一時中断が要因となっている。このため、今後はウイルス対策に対応した管理・運営を含め、高付加価値化や栽培管理等について支援していく。 |
|---------|-------|---|

- (注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。  
2 要領第1の1の(2)のアの(ア)から(ウ)の場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。  
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都県全体の総合所見を記入すること。  
6 「都県平均達成率」欄は、都県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。